

第5回 彩工房 暮らしと住まいのセミナー

## 建築家と考える こどもと暮らす家づくり

4月13日(日) 11:00-14:30



彩工房では、「暮らしと住まい」をテーマに、日常を豊かにするさまざまな催しを行っています。今回は雑誌「チルチンびと」の編集長である山下武秀さんと、建築家の松本直子さんをお招きして、子育てを考えたこれからの家づくりについてお話しいたします。

子どもが誕生した瞬間から、親は子どもの居場所を用意しなくてはなりません。そしてその成長と共に、家に求められることも、大きく変わっていきます。

安全性、温度や湿度、家族との距離、自然との触れ合い、安らぎ…。こどもが精神的にも肉体的にも健康に育つには、いったいどのような空間が必要なのでしょうか。

また家族が増えることで、室内での音や動きやが増え、所有する物、掃除や洗濯など家事の量も刻々と変化していきます。

家族ひとりひとりが、どうすれば気持ちよく暮らしていくことができるのでしょうか。時には趣味にいそしみ、友人やご近所、親戚とともに暮らしを愉しむためのヒントは何でしょうか。

いま求められている間取りや暮らし方などについて、第一線で活躍されているお二方にお話しいたします。

主催：彩工房

4月13日(日) 11:00-14:30

11:00 山下 武秀さんのお話

各地の保育所や子育て家族、工務店への豊富な取材経験を踏まえて、子育ての現状と心身ともに子どもの健康を考えた家づくりについてお話しいたします。

12:15 休憩・ランチタイム

13:00 松本 直子さんのお話

自然素材を用いた数多くの設計経験だけでなく、自身の体験にも基づいて、子育てを考えた家づくりの具体的な方法について、写真を踏まえてお話しいたします。

14:30 終了 15:30 まで家づくりに関するご質問・ご相談を受け付けます。

GUEST

山下 武秀さん

「ひと・まち・住まい」を主軸とした総合出版社「風土社」代表取締役。  
環境・風土と共生する木の家づくりと暮らしの知恵を取り上げた雑誌「チルチンびと」編集長。

松本 直子さん

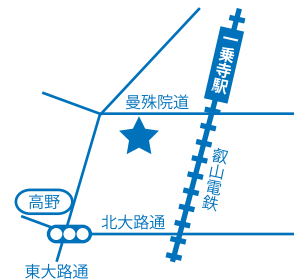
三児の母として子育てをしながら、数多くの住宅設計を手掛ける。  
自然素材を使い、現代的に和を解釈したデザインや、きめこまやかな住宅設計は、子育て世代を中心に幅広い支持を得ている。

会場

COTTAGE  
produced by KEIBUNSHA

〒606-8184 京都市左京区一乗寺弘殿町10  
恵文社一乗寺店内南側（恵文社のEnfer[アンフェール]入口よりお入りください）

- ・市バス 206、204 番「高野」下車、東大路通りを北上し、曼珠院道を東へ、徒歩 5 分
- ・市バス 5 番「一乗寺下り松」下車、曼珠院道を西へ、徒歩 7 分
- ・市バス 31 番「一乗寺高槻町」下車、曼珠院道を東へ、徒歩 1 分
- ・叡山電鉄「一乗寺駅」下車、商店街を西側方向へ、徒歩 3 分



参加費

1,000 円

\*軽食・ドリンクつき

お子様のご参加

託児はありませんが、お子様も一緒にご参加いただけます。保育士の見守りと簡単なキッズスペース、授乳スペースをご用意しています。  
お子様は参加費無料ですが、軽食が必要な方は別途 500 円いただきます。



お申込み・お問い合わせ

お電話、メールまたは彩工房ホームページのお申込みフォームにて、参加される方全員のお名前とご連絡先をお伝えください。お子様連れの方は、お子様のお名前・年齢・軽食の要不要をお知らせください。  
当日の時間が限られているため、具体的なご相談の内容がある方は事前にお伝えいただけると助かります。

申込先

彩工房

<http://www.saikobo.co.jp>  
tel:075-632-9889

info@saikobo.co.jp  
京都市山科区四ノ宮大將軍町 15

4月5～13日には恵文社にて雑誌「チルチンびと」の風土社ブックフェアが開催されます。  
6月にも暮らしと住まいのセミナーの開催を予定しています。